

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL：03-5253-8111 内線42353  
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

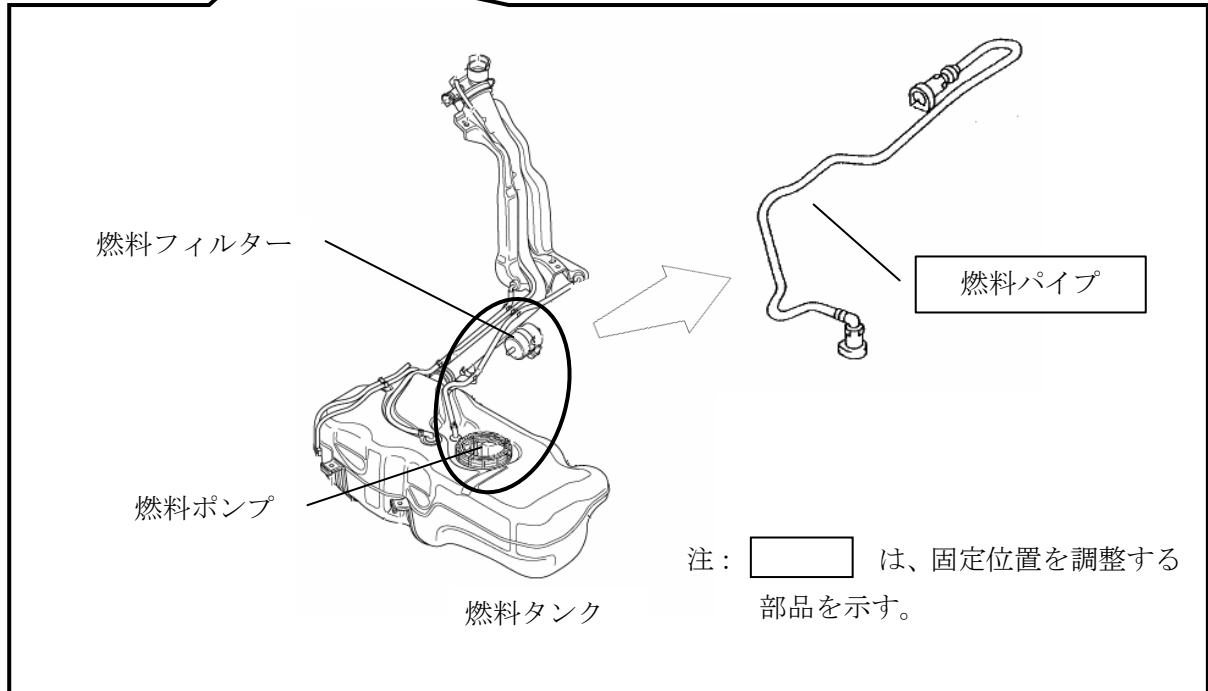
リコール届出日：平成22年1月20日

リコール届出番号	外-1643	リコール開始日	平成22年1月21日	
届出者の氏名又は名称	フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社 代表取締役 ゲラシモス・ドリザス	製作国：ドイツ連邦共和国 製作者名：フォルクスワーゲン株式会社 問い合わせ先：フォルクスワーゲン カスタマー センター (フリーフォン) 0120-993-199 (アドレス) <a href="http://www.volkswagen.co.jp/">http://www.volkswagen.co.jp/</a>		
不具合の部位 (部品名)	燃料装置 (燃料パイプ)			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料パイプの形状が不適切なため、燃料ポンプの吐出口に押す力が加わっているものがある。そのため、そのまま使用を続けると燃料ポンプの樹脂パイプ部に亀裂が発生し、燃料が漏れるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、燃料パイプの固定位置を調整しケーブルバインダーで固定する。また、燃料漏れがあるものは燃料ポンプを新品と交換する。			
不 具 合 件 数	27件	事故の有無	なし	
発 見 の 動 機	市場からの報告による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・対策実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-1643ステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車両の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車両の台数	備考
フォルクスワーゲン	不明	ルポ 1.4	WVWZZZ6XZ2W000044～WVWZZZ6XZ2W000814 平成13年5月23日～平成13年5月23日	12	
		VW ルポ 1.4	WVWZZZ6XZ3B000011～WVWZZZ6XZ3B000011 平成14年3月18日～平成14年3月18日	1	
	-6XAUA-		WVWZZZ6XZ2B006761～WVWZZZ6XZ2B006761 平成13年9月20日～平成13年9月20日	1	
	GF-6XAUA	ルポ 1.4	WVWZZZ6XZ2B000353～WVWZZZ6XZ2B063900 平成13年11月7日～平成14年6月7日	4,608	
			WVWZZZ6XZ2W000026～WVWZZZ6XZ2W001431 平成13年4月6日～平成13年11月21日	1,239	
	GH-6XBBY	VW ルポ 1.4	WVWZZZ6XZ3B000040～WVWZZZ6XZ3B009419 平成14年6月3日～平成14年8月12日	512	
	(計4型式)	(計2車種)	輸入期間の範囲 平成13年4月6日～平成14年8月12日	6,373	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

## 改善箇所説明図



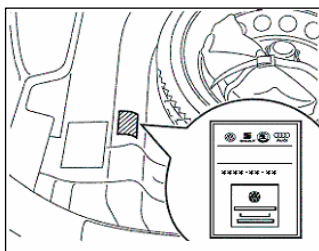
### 基準不適合発生箇所

燃料パイプの形状が不適切なため、燃料ポンプの吐出口に押す力が加わっているものがある。そのため、そのまま使用を続けると燃料ポンプの樹脂パイプ部に亀裂が発生し、燃料が漏れるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、燃料パイプの固定位置を調整しケーブルバインダーで固定する。また、燃料漏れがあるものは燃料ポンプを新品と交換する。

識別：キャンペーンステッカーに「20Q6、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。



## リコール対象車の主要諸元表

車名	型式	通称名	種別・用途	形状	原動機の型式 (総排気量(CC))
フォルクスワーゲン	不明	ルポ 1.4	小型・乗用	箱型	AUA(1,389)
		VW ルポ 1.4			BBY(1,389)
	-6XAUA-	ルポ 1.4			AUA(1,389)
	GF-6XAUA				
	GH-6XBBY	VW ルポ 1.4			BBY(1,389)